

(別紙4(2))

事業所名 せらび小金原公園

## 目標達成計画

作成日: 平成 27 年 4 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	「食事の楽しみ」をよりいっそう入居者様に感じて頂く。	「メニュー」を入居者様と一緒に考える。	メニュー表を掲示し、例えば「カレー」を「肉じゃが」にするなど、決められたメニュー・材料の中で可能な限りの工夫を行い入居者様に楽しんで頂く。「選択」の喜びを感じて頂く。 糖尿病や透析患者様にもおいしく食べていただける様なメニューの選択。(塩分の調整や人口甘味料など)	5月
2	35	地域社会との関係性をよりいっそう強化する。	非常災害時における施設・地域社会の取り組み、役割分担などを書面上にて取り交わし、連携体制の恒久的な強化を図る。	地域向けイベントへの参加の呼びかけの他、町会長や民生委員だけでなく一般住民皆様にも運営推進会議への参加を打診し、地域との連携体制を強化する。	8月
3	35	非常災害時等に連携強化をした際の備蓄が足りない	町内会、施設所属ブロックの高齢者を受け入れられる。また、頼られる存在となる。	地道な地域向けの活動を継続し、より地域に溶け込めるように対話を続け、地域のお年寄りとも交流を深める。(お年寄りの数を把握する)＝備蓄に反映する。	10月
					月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。